

令和7年度 事業報告書

令和7年度、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、次の事業を行った。

1 依知保育園拠点区分事業

次の令和7年度保育目標に基づき、保育事業を実施した。

- ・ 自他の生命を尊重し、安全に行動できる能力を身につける。
- ・ 心身共に健康で忍耐力のある身体をつくる。
- ・ 自然を愛し友達を大切にし、思いやりのある豊かな心を育てる。
- ・ 人とのかかわりの中で自主、協調の態度を養い、何事も最後までやり遂げる態度を養う。
- ・ 様々な体験を通して言葉への興味や関心を育て、創造性と道徳性の芽生えを培う。

(1) 保育の実施

ア 受け入れ保育園児の状況

(人)

クラス 定員	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
	3	10	17	20	20	20	90
4月	3	10	13	17	19	18	80
5月	3	10	13	17	19	17	79
6月	3	10	13	17	19	17	79
7月	3	10	13	17	19	17	79
8月	3	10	13	17	19	17	79
9月	3	10	13	16	19	17	78
10月	3	10	12	16	18	16	75
11月	3	10	12	17	18	16	76
12月	3	10	12	17	18	16	76
1月	3	10	12	17	18	16	76
2月	3	10	12	17	18	16	76
3月	3	10	12	17	18	16	76
合 計 (延べ)	36	120	150	202	222	199	929

※ 保育園開所時間：7:30～19:00(平日)、7:30～16:30(土曜日)

※ 保育標準時間：7:30～18:30(平日)、7:30～16:30(土曜日)

※ 保育短時間：8:30～16:30(平日・土曜日)

※ 保育時間は、保護者の就労時間等により保育課が認定する。

イ 延長保育の状況

	標 準		短時間	
	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)
4 月	9	24	2	10
5 月	8	23	1	1
6 月	7	22	3	5
7 月	9	16	3	3
8 月	8	13	4	16
9 月	9	28	1	2
10 月	9	31	1	3
11 月	11	23	2	4
12 月	6	15	2	6
1 月	6	20	1	1
2 月	8	26	0	0
3 月	12	32	2	6
合計(延べ)	102	273	22	57

※ 延長保育標準時間：18:30～19:00(平日)・・・月平均 8.5 人

※ 延長保育短時間：7:30～8:30、16:30～19:00(平日)、7:30～8:30(土曜日)
・・・月平均 1.8 人

ウ 主な年間保育園行事の状況

0・1 歳児、2 歳児、3 歳児は、クラスごとに親子ふれあいデーを設け、触れ合い遊びやミニ運動会を行った。親子で一緒に給食を食べてもらい、楽しい時間の共有ができた。5 歳児クラスでは、保護者に「エレフェス」や「親子遠足」へ参加してもらい、親子で楽しい時間を過ごしてもらうことができた。昨年度も保護者から好評だった「保育参加」を今年度も 4・5 歳児クラスで実施した。園での様子を見て、一緒に給食を食べてもらうことができた。また保育士体験をしてもらうことで保育園に対する理解を深めてもらうこともできた。

(7) 重点行事

英会話教室の実施

4・5 歳児の園児が対象で、1 回 30 分、年間 24 回（日本人講師 14 回、外国人講師 10 回）の教室を実施した。

4 歳児は、毎回楽しそうに参加しており、天気、月は、ほぼ言えるようになってきた。5 歳児は、1 年を通して月、季節、天気を学んできたので、自信をもって答えることができていた。普段から「〇色は英語でなんて言う？」などと、クイズを出し合って遊ぶ姿も見受けられた。

また、ニュージーランドの保育園児との交流（オンライン）にも参加し、習った英語を使うなど保育の向上に寄与できた。

(イ) 毎月定例で行う行事

	行 事 名	経 過 等
1	◎避難訓練	毎月行うことにより、集合までの時間や移動時間が早くなった。
2	◎身体測定	自身の成長が分かるとともに数字にも興味を持つようになった。
3	誕生会	誕生児をみんなで祝う気持ちや思いやりの心が育つとともに、全園児の前に立つ勇気も身についてきた。
4	交通安全指導 (4・5歳児)	散歩等に行く際、交通ルールを守った行動がとれるようになってきた。
5	☆英会話教室 (4・5歳児)	英語に興味を持ち、簡単な質問にも答えられるようになった。

◎印・・・保育園運営の必須行事

☆印・・・本園の重点行事

(ウ) 毎年定例で行う行事

	行 事 名	経 過 等
1	◎健康診断	園児の成長及び健康状態の把握ができた。 (5月13日、11月18日)
2	◎尿検査	健康状態の把握ができた。(6月6日)
3	◎歯科健診	虫歯の把握と歯磨きの大切さを知ることができた。(6月4日)
4	◎園児引き渡し 訓練	感染症対策により0~3歳児と4~5歳児で出発時間を分けて訓練を行った。職場等から園までの所要時間を計測し、災害発生時の目安とする訓練を行った。(9月4日)
5	◎防犯訓練	不審者対応のほか、誘拐・連れ去りについての理解が深まった。(年6回)

◎印・・・保育園運営の必須行事

(エ) 保護者参加行事

期 日	行 事 名	経 過 等
4月25日(金)	親子ふれあいデー (0・1歳児)	保護者は1名までの参加とした。 触れ合い遊びを行い、一緒に給食を食べ楽しい時間を過ごすことができた。 11組の親子が参加した。
6月13日(金)	親子ふれあいデー (2歳児)	保護者は1名の参加で、親子で触れ合い遊びやゲームを行った。給食を一緒に食べ、どの親子も笑顔で参加していた。 11組の親子が参加した。

7月12日(金)	エレフェス (ぞう組=5歳児) ※ 19:30 まで保育	保護者1名も参加(16:00～19:30)し、親子でゲームをして夕食と一緒に食べ楽しい時間を過ごせた。さらに友達とのつながりもより深めることができた。 保護者は、17名参加した。
9月26日(金)	親子ふれあいデー (3歳児)	保護者1名の参加で、ミニ運動会を開催し、かけっこや遊戯を見せるだけでなく親子競技も取り入れた。給食と一緒に食べてもらい、どの親子も楽しんで参加していた。 15組の親子が参加した。
10月18日(金)	運動会(4・5歳児)	4歳児保護者2名まで、5歳児保護者4名まで見学可能とした。園児は、楽しみながら取り組んでおり、どの子も成長が感じられた。
11月7日(金)	親子遠足(5歳児) せいが ～菁莪公園～	親子で手をつなぎ、片道約40分かけ、菁莪公園まで歩いた。公園では保護者も一緒にたくさん遊び、お弁当を食べて楽しい時間を過ごせた。 15組の親子が参加した。
12月19日(金)	クリスマス発表会	各家庭2名の見学可能とした。園児は皆楽しんで遊戯を発表しており、最後に園長からプレゼントを手渡してもらい喜んでいた。
1月16日～ 2月26日	保育参加(4・5歳児)	保護者に保育に参加してもらうことで、園での生活の様子や友達との関わりを見てもらえた。園児と共に給食を食べてもらう事もできた。 保護者は、31名参加した。
3月19日(木)	卒園式(5歳児)	卒園式は保護者2名までとし、時間短縮して実施。一年間の成長が最も感じられ、就学する喜びを感じることができた。

(オ) おやつ作り体験 (4・5歳児を対象とした食育事業)

期 日	行 事 名	経 過 等
6月11日(水)	チョコチップメロンパン作り	パンを上手に丸められるようになり楽しんでいた。
7月18日(金)	フローズンバナナヨーグルト	絵本で見て興味を持ち、実際に計量器を初めて使用して作ってみた。

7月30日(水)	ドーナツ作り	パン生地とは違った生地の感触に戸惑いながらも自分で考えて成形していた。
8月22日(金)	バナナ牛乳アイス (全園児)	袋の上からバナナ等を握ってつぶし、感触を楽しみ、食べて楽しむこともできた。
9月9日(火)	ランチバイキング	自分で盛り付けることにより食べる量や他児のことを考える良い機会となった。
9月9日(火)	照り焼きチキンパン作り	パン生地を伸ばす作業も慣れてきた。焼き立ての香りや食感に喜んでいた。
10月22日(水)	オートミールクッキー作り	グループの仲間と協力しながら材料を入れたりこねたりして完成させることができた。
11月4日(火)	ピザ風トースト作り	食パンにのせる具材の量やバランスなどに個性が見られた。
12月11日(木)	焼きカレーパン作り	生地にかレーを包む時に指先をうまく使い、こだわりを持って成形していた。
1月20日(火)	さつま芋パン作り	自分たちで育てたさつま芋を使ったため喜びも大きかった。
2月17日(火)	チョコチップメロンパン作り (4歳児)	4歳児は初めてのパン作りだったが楽しく作ることができた。
2月18日(水)	ピザづくり	生地を伸ばし、具材ののせ方にこだわりを持って行う姿が見られた。
2月19日(木)	ナポリタンのウインナー切り (4歳児)	キッチンバサミを使ってウインナーを切ることに挑戦した。
2月24日(火)	焼きそばのキャベツ切り	子ども用の包丁を使い、全園児分のキャベツを切った。
3月3日(火)	ランチバイキング	園生活最後のランチバイキングを行い、楽しい時間の共有ができた。

※ 4歳児は、年明けからおやつ作りに挑戦した。初めての経験で準備等にも時間がかかっていたが、始めてみるとどの子も真剣に取り組んでいた。でき上がると笑顔で食べている姿が印象的だった。

※ 5歳児は、昨年度の後半から月1回おやつ作りを始めていたため、準備をすることにも慣れていた。うれしさのあまり興奮して落ち着かない様子も見受けられたが、手際はよく、楽しい時間を友達と共有できている。ランチバイキングでは、自分の食べられる量や自分より後ろの友達のことを考えながら盛り付けしている姿が見られた。人気のおかずは、最後の方に足りなくなってしまうが、多めに盛り付けた自分の分を友達に譲る場面も見られた。自分で盛り付けることで食べる意欲につながっているため、今後も栄養士と連携を図りながら、取り入れていきたい。

(カ) その他の行事

月 日	行 事 名	経 過 等
4 月 1 日(火)	進級式	職員と園児で進級式を行い、進級した喜びをみんなで味わった。
5 月 23 日(金)	園外保育(5 歳児) ～伊勢原科学館～	伊勢原科学館では、興味を持ったものを楽しみながら行っていた。
5 月 28 日(水)	交通安全・防犯教室	厚木警察署の職員を招き、交通ルールや不審者対応の話を聞いた。交通安全についてより考えるようになった。
6 月 1 日(日)	ファミリーデー	家族形態の多様化に伴い、母の日と父の日を融合し「家族に感謝の気持ちを持つ」という意味の「ファミリーデー」を園独自に設定した。
6 月 20 日(金)	プラネタリウム見学(5 歳児)	市バス乗降や公共の場所でのマナーを守りプラネタリウムを見学し、星について興味を持つことができた。
6 月 23 日(月)	プール開き	おはらいをすることで子どもたちも安全に遊ぶ気持ちを持つことができた。
9 月 12 日(金)	プールじまい	今季のプールの終わりを伝えることにより、気持ちに区切りがついた。
10 月 24 日(金)	園外保育 (0・1・2 歳児) ～大六天神社～	大六天神社まで歩いていき、保育園にはない遊具でたくさん遊んだ。保育園に戻ってきてから、お弁当を食べ楽しい 1 日を過ごした。
10 月 31 日(金)	ハロウィン・パーティー	ハロウィンの風習等を伝えたり、仮装やゲームを行ったりして、園全体で楽しい 1 日を過ごすことができた。
11 月 13 日(木)	七五三参拝 (0・1・2 歳児)	雨天のため、参拝にはいけなかったが、1 階フロアに神社らしきものを作り、参拝のまねごとをした。
11 月 14 日(金)	七五三参拝 (3・4・5 歳児)	由来を知り、実際に参拝することで、伝統行事を体感することができた。
11 月 18 日(金)	園外保育 (3 歳児) ～相模川ふれあい 科学館～	バスで出かけることに喜び、現地でも魚を見たり、気が付いたことを伝えたり興味や関心を持って楽しむことができた。
11 月 20 日(木)	消防士の招請	消防士、緊急車両を招請し、感謝の気持ちを持ち、役割や重要性を知ることができた。

11月26日(水)	園外保育(4歳児) ～相模川ふれあい 科学館～	水槽の中にいる魚の様子を眺め、 発見や驚きに対し、夢中になって話 すなど興味や関心を持ちながら楽し むことができた。
11月28日(金)	厚木市演劇鑑賞会 (5歳児) ～厚木市文化会館～	市の事業で中川ひろたかさんのコ ンサートを鑑賞した。歌って踊って 楽しく参加することができた。
12月1日(月)	依知小交流会 (5歳児)	幼保小交流会に参加。小学校とは どんな場所なのか確認でき、さらに 楽しい時間を過ごすこともできた。
2月3日(月)	豆まき会	豆まきの由来を知り、豆をまく意 味等を知ることができた。
2月5日(木)	食育の話(栄養士) 「乾物の話」	乾物を水につけたらどうなるか？ 等実際に見ながら話を聞くことで食 に対して興味・関心を持つようにな った。
2月25日(水)	もちつき会	年長児が順番に餅をつき、菱餅を 作り飾った。伝統行事に関心を持ち、 豊かな情操を養うことができた。
3月6日(金)	おもいで遠足 (5歳児) ～新・江ノ島水族館～	卒園前に楽しい時間の共有と思い 出作りができた。
3月13日(金)	お楽しみ会「ふー ちゃんらんど」	ミュージックベルの音色で手遊び をしたり、パネルシアターを見たり して楽しい時間を過ごすことができ た。
3月17日(火)	生け花体験 (5歳児)	自分たちの卒園式を飾るため、花 を自由に活けて楽しみ、豊かな情操 を養うことができた。

(2) その他

ア 職員研修の実施

保育の質の向上を図るため、他機関による研修会への職員の派遣及び園内研修を行なった。

(ア) 他機関による研修会

期 日	主 催	研 修 内 容	派遣人 数(人)
R7.6.16	療育相談センター まめの木	まめの木探検 ～まめの木のことを知ろう！～	1
R7.6.21	市・教育委員会合同 寺子屋講座	幼保小の連携 ～架け橋期の教育を考える～	1
R7.7.8 R7.7.9	家庭ラボ	キャリアアップ研修 (乳児保育分野) (全2回)	1

R7. 7. 15 R7. 7. 25 R7. 9. 25	神奈川県保育会	キャリアアップ研修 (乳児保育分野) (全3回)	1
R7. 9. 2 R7. 10. 9 R7. 10. 21 R7. 11. 12 R7. 11. 21	横浜女子短期大学 保育センター	キャリアアップ研修 (幼児教育分野) (全5回)	1
R7. 9. 8 R7. 9. 22 R7. 9. 29	チャイルドフットラ ボ	キャリアアップ研修 (障害児保育分野) (全3回)	1
R7. 11. 17	厚木市民間保育会	園長のための処遇改善等加算入 門	1
R7. 12. 1	療育相談センター まめの木	道具と手が一つになるとき ～器用な手を育てていくための ヒント～	2
R8. 1. 16	厚木市民間保育会 保育士部会	保育を変えなければならない社 会的な理由 ～21 世紀型の保育をどう創造し ていくか～	6
R8. 1. 22	厚木市保育会	保護者対応を「ケアの倫理」の 視点から考える	3
R8. 2. 13	厚木市社会福祉協議 会	厚木市社会福祉施設連絡会職員 研修会 前向きに働ける環境づくり ～心地よく働くために～	1
～R8. 3. 8	保育のデザインアド バンス	キャリアアップ研修 (食育・アレルギー対応分野) (オンデマンド)	1
～R8. 3. 8	保育のデザインアド バンス	キャリアアップ研修 (保健衛生・安全対策分野) (オンデマンド)	1

(イ) 園内研修

期 日	内 容	参加人数
R7. 9. 4	Let's 不適切保育シンキング・1	8
R7. 10. 3	Let's 不適切保育シンキング・2	8
R7. 10. 17	Let's 不適切保育シンキング・1	5
R7. 10. 22	Let's 不適切保育シンキング・1	4
R7. 10. 23	Let's 不適切保育シンキング・1	4

イ 実習生受け入れ

今年度は実習生の受け入れ要請はあったが、学生の都合により急遽キャンセルとなってしまったため、2人の看護学生に対する3日間の保育実習の受け入れのみとなった。

期 間	実習依頼元	人数(人)
10月7日～9日(3日間)	神奈川工科大学 看護科	2

ウ 小中高生の受け入れ

保育の仕事及び保育園の理解の一環として近隣の小中高生の職場体験を受け入れた。

期 間	学校名・学年	人数(人)
R7.8.6、R7.8.20(2日間)	厚木市立依知小学校 2・3年	4
R7.9.10～11(2日間)	厚木市立依知中学校 2年生	3
R7.11.5～6(2日間)	厚木市立睦合東中学校 2年生	3
R7.7.28～30(3日間)	県立厚木北高等学校 1年生	1
R7.6/20, 27, 9/12, 26, 10/24, 11/14, 21(7日間)	私立旭丘高等学校 3年生	1

エ 保育園施設の整備事業の実施

(ア) 受水槽交換工事

設置してから40年以上経過し、老朽化した受水槽内のボルトの腐食やヒビ等を確認したため、新しい受水槽に交換した。

(イ) 空調設備の交換工事

りす組(1階)の空調設備は設置してから15年以上が経過し、突然故障し使用できなくなったため、新しい空調設備に交換した。

(ウ) 水道の配管劣化調査

老朽化した水道の配管の今後の継続使用に関して調査した結果、「腐食・劣化が進行しており、おおむね3～5年のうちに対策を施す必要があると考えられる」とのことであった。

2 荻野すみれ愛児園拠点区分事業

次の令和7年度保育目標に基づき、保育事業を実施した。

- ・健康な身体の育成と日常生活の良い習慣を体得させる。
- ・集団生活を通して思いやり、礼儀、協力、責任、忍耐など円満な生活態度と自主的な生活態度を養う。
- ・自然や様々な体験を通して言葉への興味や関心を育て、豊かな情操、思考力、表現力、創造性の芽生えを培う。
- ・子ども一人一人の人権・人格を尊重するとともに、子どもの健全な心身の成長・発達を促し、最善の利益を考慮した個々に寄り添う適切な保育を行う。

(1) 保育の実施

ア 受け入れ保育園児の状況

(人)

クラス 定員	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
	12	18	20	30	35	35	150
4月	6	16	17	23	24	27	113
5月	7	16	17	22	24	27	113
6月	9	16	18	22	24	27	116
7月	9	16	18	21	24	26	114
8月	9	16	18	21	24	26	114
9月	9	16	18	20	24	25	112
10月	9	16	17	20	24	25	111
11月	9	16	17	20	24	25	111
12月	9	15	18	19	24	25	110
1月	9	15	18	20	24	25	111
2月	9	15	18	20	24	25	111
3月	9	15	18	20	24	25	111
合 計 (延べ)	103	188	212	248	288	308	1,347

※ 保育園開所時間：7:30～19:00(平日)、7:30～16:30(土曜日)

※ 保育標準時間：7:30～18:30(平日)、7:30～16:30(土曜日)

※ 保育短時間：8:30～16:30(平日・土曜日)

※ 保育時間は、保護者の就労時間等により保育課が認定する。

イ 延長保育の状況

	標 準		短時間	
	人数（人）	回数（回）	人数（人）	回数（回）
4 月	6	10	3	3
5 月	4	7	0	0
6 月	4	6	1	1
7 月	4	11	1	1
8 月	5	8	0	0
9 月	6	15	2	2
10 月	6	17	1	2
11 月	5	10	4	8
12 月	6	10	4	4
1 月	4	14	0	0
2 月	6	9	2	2
3 月	5	8	0	0
合計(延べ)	61	125	18	23

※ 延長保育標準時間：18:30～19:00(平日)・・・月平均 5.1 人利用

※ 延長保育短時間：7:30～8:30、16:30～19:00(平日)、7:30～8:30(土曜日)
・・・月平均 1.5 人利用

ウ 主な年間保育園行事の状況

0 歳児、1 歳児、2 歳児は、6 月に保育参観、1 月に保育参加を実施した。6 月は、進級して間もない様子を見学してもらい、1 月は保護者も保育に参加してもらうことで、園生活に慣れた姿や友だちと遊んでいる様子など、お子さんの成長を感じる体験をしてもらうことができた。

また、5 月には、3 歳児、4 歳児、5 歳児の保護者に保育参加をしてもらい、お子さんと触れ合う機会を設けることができた。

(ア) 重点取り組み行事

4・5 歳児を対象に 1 回 30 分の教室を年間 24 回(内、日本人講師 14 回、外国人講師 10 回)実施した。

英語教室があることが定着して、楽しみにしている様子がうかがえ、特に 5 歳児は、2 年間英語に触れる機会を持つことができたので、日頃の会話の中でも英語を使う場面も見られるようになっている。4 歳児も回数を重ねるたびに英語に興味を持ち、英語に馴染んでいる様子が見られ、外国人講師にも慣れ親しみ、楽しんで受講しており、保育の向上に寄与できた。

(イ) 毎月定例で行う行事

	行 事 名	経 過 等
1	◎避難訓練	訓練時以外でも、合図により咄嗟の行動がとれるようになり、命を守る行動が身についた。
2	◎身長体重測定	成長の喜びとともに、健康状態の把握ができた。
3	誕生会	幼児クラス・乳児クラスに分かれて行うことで、子どもたちの集中も続き、友達の成長を祝う気持ちや思いやりを養うことができた。誕生日シールを貼って登園することで「おめでとう」と大勢に声を掛けてもらい、照れながらも喜ぶ様子が見られた。
4	交通安全指導 (3・4・5 歳児)	交通ルールを理解し守ることで、命の大切さも学ぶことができた。
5	☆英語教室 (4・5 歳児)	英語を通して、言葉への興味や表現力を培うことができた。
6	運動の日 (4・5 歳児)	様々な運動に興味を持ち、健康な身体の育成が図れた。
7	リトミック (1～5 歳児)	音楽や歌に合わせて体を動かし、表現する楽しさや、リズム感を養うことができた。

◎印・・・保育園運営の必須行事

☆印・・・本園の重点取り組み行事

(ウ) 毎年定例で行う行事

	行 事 名	経 過 等
1	◎健康診断	園児の成長及び健康状態の把握ができた。 (4 月 23 日、10 月 8 日)
2	◎歯科健診	虫歯の把握と歯磨きの大切さを知ることができた。 (6 月 12 日)
3	◎尿検査	健康状態の把握ができた。(5 月 20 日)
4	◎防犯訓練	不審者対応の他、誘拐・連れ去りについての理解が深まった。(年 4 回)
5	◎園児引き渡し訓練	実際に災害が起きた時の行動を家族で話し合うきっかけになった。(5 月 15 日)

◎印・・・保育園運営の必須行事

(エ) 保護者参加行事

	行 事 名	経 過 等
4 月 1 日(月)	入園面談	新たな気持ちで入園を意識し、保護者との情報共有ができた。
5 月 27 日(火)～ 5 月 30 日(金)	保育参加 (3・4・5 歳児)	子どもの園での生活を見てもらうことができ、その様子について保護者との情報共有ができた。参加日を数日設けることで、4・9組の保護者が参加した。

6月2日(月)～ 6月5日(木)	保育参観 (0・1・2歳児)	園での活動の様子や様々な表情を見てもらえた。各クラス2日間ずつ行い、20組の保護者が参加した。
6月9日(月)～ 6月13日(金)	個人面談(5歳児)	感染予防対策を十分に行い、間隔を開けて行い、園児について情報を共有し、家庭と園との連携が図れた。
6月16日(月)～ 6月20日(金)	個人面談(4歳児)	
6月23日(月)～ 6月26日(金)	個人面談(3歳児)	
10月31日(金)	運動会 (3・4・5歳児)	遊戯は各クラスで発表、競技は3・4・5歳児の縦割り保育で行った。保護者にも観覧していただくことができ、親子競技では、子どもたちからの応援で、保護者が張り切る姿も見られた。各家庭2名ずつ参加した。
12月19日(金)	おゆうぎ会 (3・4・5歳児)	保護者観覧は2名とし、子どもたちの頑張る姿を見てもらうことができた。その他写真・動画の撮影を行った。
1月27日(火)～ 1月30日(金)	保育参加 (0・1・2歳児)	子どもたちの成長を感じてもらえ、親子で一緒に活動する楽しさを味わってもらうことができた。各クラス2日間ずつ行い、25組の保護者が参加した。
2月17日(火)～ 2月20日(金)	個人面談(2歳児)	感染予防対策を徹底し間隔を開けて行い、園児について情報を共有し、家庭と園との連携が図れた。
3月19日(木)	卒園式(5歳児)	参加者を保護者2名として行い、子どもの成長した姿を見てもらうことができた。

(カ) その他の行事

	行 事 名	経 過 等
4月2日(火)	進級式	進級を自覚し、喜んでいる様子が見えた。
5月21日(水)	交通安全教室 (3・4・5歳児)	厚木警察署の警察官の方に指導を受けることで、日頃の子どもの指導に生かすことができた。
5月23日(金)	園外保育 (3・4・5歳児)	近隣の公園に出かけ、楽しく活動することができた。
6月9日(月)～ 9月8日(金)	プール開き プール遊び	1日1クラスにすることで、工夫しながら余裕をもってプール遊びを楽しむことができた。

6月27日(金)	デイキャンプ (5歳児)	日頃できない活動を友達と行うことで、工夫したり協力したりし、自主的な生活態度を養うことができた。
7月2日(水)	プラネタリウム見学(5歳児)	バスを貸切って行くことができた。自然の神秘に興味を持ち、創造性を培い、夏の星座に興味を持てた。
7月7日(月)	七夕会(5歳児)	鳶尾ギャラリーの方との交流もでき、笹飾りを一緒に行うことで、地域の方と触れ合うことを楽しめた。
7月17日(木)	すみれちびっこ夏まつり (0・1・2歳児)	年長児が中心となって作った手作りのプレゼントをお店屋さんに行き買いに行くなど、異年齢児交流の機会を設定できた。
7月18日(金)	すみれふれあい夏まつり (3・4・5歳児)	縦割り保育のグループで考えた物を手作りし、交代で売り手・買い手を経験したり、職員手作りのサーキット遊びなどで、体を動かしたり、いろいろな経験ができた。
9月8日(月)	プールおさめ	安全にプールが使用できたことに感謝することができた。
11月11日(火)	芋掘り(4・5歳児)	自然との触れ合いと収穫の喜びを感じることができた。
11月14日(金)	園外保育 (3・4・5歳児)	クラス毎に体力を考慮し、子ども会議を行い、行き先を決めるなど、子ども主体の園外保育を楽しむことができた。
11月20日(木)	北消防署見学 (5歳児)	日頃の感謝を込めてプレゼントを渡し、間近で消防車を見せってもらうことができ、とても喜んでいました。
11月20日(木)	駐在所訪問 (4歳児)	日頃お世話になっている駐在さんを身近に感じる事ができた。
12月2日(火)	もちつき会	年末の行事に関心を持つとともに、もち米がお餅になるまでの工程を知ることができた。5歳児は鏡餅づくりを経験した。
12月24日(水)	クリスマス会	外部に委託したサイエンスショーを開催し、子どもたちはクリスマスの特別感やお楽しみ感を味わうことができ、とても喜んでいました。
1月7日(火)	ししまい	日本の伝統文化に触れ、興味・関心を持つことができた。(各クラスに手作りのししまいが現れる。)

2月3日(火)	節分(豆まき)会	日本の伝統行事に関心を持ち、豊かな情操を養えた。
2月10日(火)	おもいで遠足 (5歳児)	子ども会議で何度も話し合い、行き先を決定した。湘南台文化センターで友達との思い出づくりとともに、絆を深めることができた。
2月24日(火)	鳶尾小交流会 (5歳児)	1年生の授業の様子や学校生活についての様子を見ることができ、就学を楽しみにすることができた。
3月2日(月)	荻野小交流会 (5歳児)	1年生の授業の様子や学校生活についての様子を見ることができ、就学を楽しみにすることができた。
3月3日(火)	ひなまつり会	日本の伝統行事に関心を持ち、豊かな情操を養えた。
3月5日(木)	クッキング (5歳児)	栄養士の指導により、パン作りに挑戦した。自分で成形をすることで、完成したものに満足し、普段よりも「美味しいね」など、感想を発する子どもが多く、食育に意識を持つ良い機会となった。
3月11日(火)	総合避難訓練 (避難・通報・消火)	119番への通報のタイミングの重要性と、命を守る大切さを知ることができた。
3月16日(月)	花育(5歳児)	卒園式の会場に飾るための生花をプランターに植えることで、植物を大切にすることを育むことができた。
3月17日(火)	お別れ会食会 (5歳児)	5歳児のリクエストにより、buffet形式の給食で、日頃給食を作ってくれる栄養士や調理師に感謝し、残さず食べられるようになった喜びを共有できた。

(2) その他

ア 職員研修の実施

保育の質の向上を図るため、他機関による研修会への職員の派遣及び園内研修を行なった。

(ア) 他機関による研修会

期 日	主 催	研 修 内 容	派遣人数(人)
R7.5.8	厚木市教育委員会	就学相談説明会(年長児担任)	1
R7.6.24	療育相談センター まめの木	まめの木研修会「ひよこ園について」	1
R7.6.24	厚木市民間保育会 保育士部会	「交流会(新人職員)」	1

R7. 6. 6 R7. 6. 13 R7. 9. 3 R7. 10. 7 R7. 11. 4	横浜女子短期大学 保育センター	キャリアアップ研修 (乳児保育分野) (全5回)	1
R7. 8. 6 R7. 9. 9 R7. 10. 21	神奈川県保育会	キャリアアップ研修 (食育・アレルギー対応分野) (全3回)	1
R7. 9. 24 R7. 10. 8 R7. 10. 22 R7. 11. 5 R7. 11. 19	横浜女子短期大学	キャリアアップ研修 (障害児保育分野) (全5回)	1
R7. 7. 22	(一社)そだち	保育士・保育教諭としての自信 アップ講座 「遊ぶ事で育つ力・子ども主体 のせいさく遊び」	1
R7. 8. 1	(一社)そだち	発達支援セミナー 姿勢を保てない子 (体が傾いたり、くねくねしたり、 椅子からずり落ちる、椅子 の上に足をあげる等)	1
R7. 9. 29 R7. 10. 6	(株)ポピンズプロ フェッショナル	キャリアアップ研修 (保健衛生・安全対策分野) (全日程集合研修コース2日間)	1
R7. 9. 29～ R7. 10. 10	保育のデザインアド バンス	キャリアアップ研修 (乳児保育分野)(eラーニング)	1
R7. 9. 30	厚木市民間保育会 保育士部会	リーダー保育士(副主任)交流会	1
R7. 10. 2	(一社)そだち	発達支援セミナー 不器用な子(スプーンや箸、はさ みなどがうまく使えない、手作 業が苦手など)	1
R7. 10. 8	(一社)そだち	発達支援セミナー 集団に参加できない子	1
R7. 11. 4～ R8. 3. 6	保育のデザインアド バンス	キャリアアップ研修 (乳児保育分野)(eラーニング)	1
R7. 11. 4～ R8. 3. 6	保育のデザインアド バンス	キャリアアップ研修 (幼児保育分野)(eラーニング)	1
R7. 11. 4～ R8. 3. 6	保育のデザインアド バンス	キャリアアップ研修 (保健衛生・安全対策分野) (eラーニング)	1

R7. 11. 17	厚木市民間保育会	厚木市民間保育会 園長のための処遇改善等加算入門	1
R7. 11. 20	(一社)そだち	保育の質を高める研修会 子どものほめ方、叱り方～使っ てはいけない言葉、よい言葉～	1
R7. 12. 1	厚木市療育相談セ ンターまめの木	まめの木研修会 道具が手とひとつになるとき ～器用な手を育てていくための ヒント～	1
R7. 12. 17	(一社)そだち	保育の質を高める研修会 適切な保育実践～子ども主体の 保育～	1
R8. 1. 7	(株) ポピンズプロ フェッショナル	キャリアアップ研修 (障害児保育分野) (e ラーニング込みコース)	1
R8. 1. 16	厚木市民間保育会	厚木市民間保育会研修会 ～保育者に今、一番伝えたいこ と～	4
R8. 1. 22	厚木市保育会	厚木市保育会研修会 子育て支援の観点からの保護者 対応	3
R8. 1. 28	厚木市療育相談セ ンターまめの木	まめの木研修会 保育に生かす音楽あそび	1
R8. 2. 4	児童精神科医 小児科 三木崇弘氏	児童精神科医と学ぶ 医学的な視点と現場での見え方 から学ぶ、発達凸凹の理解・切 替やこだわり等、気になる行動	3
R8. 2. 13	厚木市社会福祉協 議会	厚木市社会福祉施設連絡会職員 研修会 前向きに働ける環境づくり～心 地よく働くために～	1

(イ) 園内研修

DVD やビデオで講習を受けることで、繰り返し振り返ることができた。また、外部より講師を招き講習を受けることで、普段疑問に思うことについても質問することができるよい機会となった。

期 日	調 査 ・ 研 究 内 容	参加人数(人)
R7. 7. 29	まめの木出張講座 ～子どもの発達の目安～	13
R7. 9. 12	まめの木出張講座 ～子どもの発達の目安～	12

R7. 10～ R7. 11	DVD『子どもの表現を引き出す「リズム遊び」』	27
R7. 12～ R8. 1	ビデオ講習「不適切な保育」を考える ～虐待とは何か～	24
R8. 3. 26	不適切保育についての振り返り	12
R8. 3. 27	不適切保育についての振り返り	13

イ 実習生の受け入れ

保育人材の育成・確保の一環として、6名の学生に対し、延べ64日の実習を受け入れ、保育業務について指導した。

その他、1人の看護学生に対し延べ3日の保育実習を受け入れた。

期 間	実習依頼元	人数
7月28日～8月9日(12日間)	松蔭大学	1名
8月18日～8月30日(12日間)	帝京大学	1名
10月7日～10月9日(3日間)	神奈川工科大学 看護科	1名
10月22日～10月24日(3日間)	横浜こども専門学校	1名
1月18日～2月12日(13日間)	フェリシアこども短期大学	1名
2月2日～2月16日(12日間)	横浜創英大学	1名
2月2日～2月16日(12日間)	湘北短期大学	1名

ウ 中学生の受け入れ

保育の仕事及び保育園の理解の一環として、近隣の中学生の職場体験を受け入れる準備はしていたが、近隣の中学校からの依頼がなかったため、職場体験に繋がらなかった。

エ 保育園施設の整備事業の実施

(ア) 電子錠門工事

防犯上の不安や園児の安全対策として正門・園舎西側に電子錠門を設置した。以前から保護者から指摘があったことから、保護者から「電子錠門が付いて安心しました。」との声があがりました。

(イ) 受水槽交換工事

設置してから40年以上経過し、老朽化した受水槽内のボルトの腐食やひび等が確認されたため、新しい受水槽に交換した。

(ロ) 水道の配管劣化調査

老朽化した水道の配管の今後の継続使用に関して調査した結果、「腐食・劣化が進行しており、おおむね2～5年のうちに対策を施す必要があると考えられる」とのことであった。

(ハ) その他

施設設備の老朽化により修繕が必要な箇所が確認され、その都度必要な小規模修繕を実施した。

3 法人本部拠点区分事業

(1) 理事会の開催

法人の業務執行の決定、理事の職務執行の監督等を行うため、理事会を開催した。

	期 日	審議事項等
1	令和7年6月6日	(1) 報告事項 報告第1号 理事長の職務執行状況の報告 (2) 決議事項 ア 議案第1号 令和6年度 事業報告の承認について イ 議案第2号 令和6年度 決算の承認について ウ 議案第3号 役員候補者の提案について エ 議案第4号 定時評議員会の招集について オ 議案第5号 評議員選任・解任委員会委員の委嘱及び評議員選任・解任委員会委員の報酬額の決定について カ 議案第6号 評議員候補者の推薦について キ 議案第7号 評議員選任・解任委員会の招集について
	令和7年6月26日	議案第8号 理事長の選定について
	令和7年11月26日 (書面決議)	議案第9号 給与規程の一部を改正する規程について
2	令和8年1月26日	(1) 報告事項 報告第2号 理事長の職務執行状況の報告 (2) 決議事項 議案第10号 育児・介護休業規程の一部を改正する規程について
3	令和8年3月25日	(1) 報告事項 報告第3号 社会福祉法人指導監査の結果について (2) 決議事項 ア 議案第11号 令和7年度第1次収支補正予算について イ 議案第12号 経理規程の一部を改正する規程について ウ 議案第13号 令和8年度事業計画について エ 議案第14号 令和8年度収支予算について

(2) 評議員会の開催

決算に係る計算書類の承認等を行うため、評議員会を開催した。

期 日	審議事項等
令和7年6月25日 (定時評議員会)	(1) 報告事項 報告第1号 令和6年度 事業報告について (2) 決議事項 ア 議案第1号 令和6年度 計算書類（貸借 対照表及び収支計算書及び財産目録）の承認について イ 議案第2号 役員の選任について ウ 議案第3号 役員等報酬規程の一部を改正する規程及び役員等報酬額の決定について

(3) 評議員選任・解任委員会

評議員の選任等を行うため、評議員選任・解任委員会を開催した。

期 日	監 査 事 項
令和7年6月27日	(1) 委員長の選定について (2) 評議員の選任について

(4) 本会監事による監査

本会監事により、理事の職務の執行を監査した。

期 日	監 査 事 項
令和7年5月23日	(1) 理事の業務執行の状況について (2) 法人の財産の状況について